

NAGAE
永江 智尚



1980 鹿児島県生まれ
2004 筑波大学大学院修士課程
芸術研究科美術専攻 修了
白日会展 白日賞
2013 日本彫刻会展覧会(日彫展) 日彫賞
2016 日本美術展覧会(日展) 特選
現在 白日会 会員、日本彫刻会 会員、日展 会友、
愛知教育大学 准教授



私の探求する「人間らしさ」というテーマは、彫刻史の中でも普遍的なテーマの一つです。人間は、合理的である一方で野蠻であり、屈強な一方で脆弱であり、存在を謳歌できる時間は短く、はかなく散る存在でもあります。本作は、モデルのブラジル人女性の「その人らしさ」を強調し、母性としての強さや尊さ、おほかさを作品に込めました。

「与える者」 2016年制作
W88×D62×H183 cm F.R.P

NAKAI
中居 真紀



2001 三重県四日市生まれ
2020 名古屋造形大学造形学部美術表現領域在学



私は日常に存在する光の形を魅力的に感じています。様々な場面や状況での光を見つけてはキャンパスに映す作業をしています。普段は絵画を制作していますが、絵画ではない表現方法は無いかを模索し、陶器を使用した立体作品を制作しました。今まで描いてきた絵画を立体に展開することで現実空間の地と陶器の関係が面白くなるのではと考えました。

「光の展開」 2021年制作
W65×D70×H65 cm 陶器

HIRAYAMA
平山 真也



2008 東アフリカ(タンザニア) マティアス・ナンポーカに
マコチ彫刻の師事
2010 名古屋芸術大学美術学部造形科卒業(2005入学)
2011 シンポジウム『第21422回石彫の集い』参加(中津川市鯉川村)
～2012
2012 平山真也彫刻展(豊橋市美術館)
以後4回 2013、2014、2017、2019に名古屋市中区豊橋市の
ギャラリー等にて開催。
2013 野外音楽フェス seapop 出品
愛知県新城市にアトリエをかまえる

グループ展 アートパッション(ギャラリー彫)・
アートマート展(東京都港区元麻布ギャラリー)・
NS6彫刻展(ガレリア・デ・アルテ)等 多数参加

運音から現代まで色々な猫の作品を見てきました。私も猫を作りたくまりました。猫を制作しました。



「NEKO」 2021年制作
W77×D33×H75 cm 白&黒御影石

パ
テ
ィ
オ
池
鯉
鮒

野
外
彫
刻
プ
ロ
ム
ナ
ー
ド
展
2021

SONE
曾根 麻鈴

2001 名古屋生まれ
2020 名古屋造形大学造形学部入学



高校の頃、演劇部に入っていました。文化祭のとき他校の演劇部の先生が指導してくださったことがあり、その時やったのがワニが出てくる劇でした。高校演劇は地区ごとでどこで上演するか決まっていますその先生の高校はパティオ池鯉鮒でした。ここで展示するならワニしかないよね! ということで制作しました。

「ワニ」 2021年制作
W50×D50×H80 cm 陶器

TSUCHIYA
土谷 萌佳

1998 愛知県春日井生まれ
2017 愛知教育大学初等教員教育養成課程美術修
入学
2021 愛知教育大学初等教員教育養成課程美術修
卒業
2021 西尾市立西尾中学校 美術教員として勤務中



家の庭や公園に落ちている大きめの石を、ひっくり返すと出てくるあの虫を作りました。つづくまんな丸まる姿がとても可愛らしく、魅力的なあの虫に包まれない! という願望からこの作品を制作しました。

「わたし」 2021年制作
W45×D35×H45 cm F.R.P

TAKAGI
高木 鈴香

1997 兵庫県三田市生まれ
2016 愛知県立芸術大学美術学部彫刻専攻入学
2019 第70回全国植樹祭あいち2019おとなし花壇制作
2020 愛知県立芸術大学美術学部彫刻専攻卒業
愛知県立芸術大学大学院入学
2021 愛知県立芸術大学内naruギャラリーにて個展開催
(『流動する身体』展)



平面から立体と幅広く、それらの境目を探るように制作を行っています。子供が描く絵のように自由に、純粹に、色や形の世界と対峙することを心掛けながら"imagination"をテーマに、制作のなかでの探求を試みます。

「ダンス」 2021年制作
W45×D35×H85 cm 木材、塗料

会期 : 2021. 09. 18 (土) ~ 2022. 09. 16 (金)

主催 野外彫刻プロムナード展振興運営委員会 事務局 知立市役所都市計画課都市企画係 会場 知立市文化会館パティオ池鯉鮒
共催 知立ライオンズクラブ TEL 0566-95-0129 (直通) 知立市上重原町間瀬口116番地
後援 知立市、知立市教育委員会、知立市文化協会 TEL 0566-83-8100